

わんぱく学級活動記録

8月24、25日、わんぱく学級にて「キャンプ」を行いました。
今年は公民館でのキャンプでした。夕食は成川でカレーを作って食べる予定でしたが、一時的な豪雨と雷のため、公民館でとなりました。公民館で夕食を作り、テントを立てて宿泊、朝食・昼食を作り、ひょうたんプールに行き泳ぎました。夏休みも後半で、良い思い出になっていると良いです。



わんぱく学級 キャンプ



自分たちでテントを立てたよ



火おこしも大変



手を切らないようにね



おいしいカレーができるかな



朝食はホットドッグ



自由にはさんで食べよ



おいしくできたかな



片付けも自分たちでね



ひょうたんプールで



お昼は焼きそば



第44回近永地区納涼大会

8月11日(日)、奈良川河川敷にて「第44回近永地区納涼大会」が開催されました。

昨年から再開した納涼大会。今年も盆踊りは自由参加としましたが、区長さんをはじめ、婦人会の皆さん、飛び入りで参加いただいた皆さん、また、愛媛プロレスの皆さんにもご参加いただきました。たくさんの方にご参加いただき、ありがとうございました。また、保育園児と保護者の方々にも可愛らしい子ども盆踊りを踊っていただきました。演芸として、今年も広見中学校吹奏楽部の皆さんに素敵な演奏をしていただき、今年は愛媛プロレスの皆さんにパフォーマンスをしていただき会場を盛り上げていただきました。お楽しみ抽選会で当たった皆さんおめでとうございます。最後は花火で締めくくりました。来年もたくさんのご参加お待ちしております。



図書新刊

入りました♪



近永公民館貸出図書。
新刊のご案内です。



六月のぶりぶりぎっちょう 万城目 学

新直木賞作家、日本史最大のミステリー「本能寺の変」に挑む奇妙、珍妙、でも感動！ マキメ・ワールド最高潮？その死体は信長——密室殺人事件に巻き込まれた私は、うっかり本能寺の変の謎に挑んでしまう……。洛中女子寮ライファー 14 回生以上との噂のある、女子寮の“お局様”の正体は！京都の摩訶不思議を詰め込んだ「静」と「動」の2篇。第1話「三月の局騒ぎ」。第2話「六月のぶりぶりぎっちょう」。

明智恭介の奔走 今村 昌弘

神紅大学ミステリ愛好会会長・明智恭介。小説に登場する探偵に憧れ、事件を求めて名刺を配り歩く彼は、はたしてミステリ小説のような謎に出合えるのか——大学のサークル棟で起きた不可解な盗難騒ぎ、商店街で噂される日常の謎、夏休み直前に起きた試験問題漏洩事件など、書き下ろしを含む全五編を収録。『屍人荘の殺人』以前、助手であり唯一の会員・葉村譲とともに挑んだ知られざる事件を描く、待望の〈明智恭介〉シリーズ第一短編集！

私の知る花 町田 そのこ

「あんたは、俺から花をもらってくれるのか」虫も殺せぬ優男、結婚詐欺師……。77歳で孤独死した老人の、誰も知らない波瀾に満ちた意外な人生とは？『52 ヘルツのクジラたち』町田そのこの新作は、一人の男と美しい花を巡る物語。犯罪者だと町で噂されていた老人が、孤独死した。部屋に残っていたのは、彼が手ずから咲かせた綺麗な“花”。生前知り合っていた女子高生・安珠は、彼のことを調べるうちに、意外な過去を知ることになる。淡く、薄く、醜くも、尊い。様々な花から蘇る記憶一。これは、謎めいた老人が描く、愛おしい人生の物語。



サンショウウオの四十九日 朝比奈 秋

周りからは一人に見える。でも私のすぐ隣にいるのは別のわたし。不思議なことはなにもない。けれど姉妹は考える、隣のあなたは誰なのか？そして今これを考えているのは誰なのか——三島賞受賞作『植物少女』の衝撃再び。最も注目される作家が医師としての経験と驚異の想像力で人生の普遍を描く、世界が初めて出会う物語。

大人は泣かないと思っていた 寺地 はるな

朽ちないサクラ 柚月 裕子

瑠璃でもなく、玻璃でもなく 唯川 恵

法廷占拠 爆弾2 呉 勝浩

復讐の協奏曲 中山 七里

殺戮の狂詩曲 中山 七里

バリ山行 松永 K 三蔵